

木本昌秀会員が日産科学賞を受賞

学会外各賞候補者推薦委員会

平成21年度日産科学賞（日産科学振興財団が主催）受賞者は、当学会から推薦しておりました木本昌秀会員（東京大学大気海洋研究所教授）に決定し、去る平成22年6月15日に日産自動車グローバル本社において授与式が執り行われました。

おめでとうございます。

対象となった業績は「高分解能気候システムモデルを用いた地球温暖化と降水量変動予測に関する研究」です。地球温暖化予測向上のための地球シミュレーターを用いたプロジェクト研究において、実質的責任

者として高分解能の気候システムモデルの開発の陣頭指揮に立ち、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の第4次報告書を通して、世界に大きなインパクトを与えました。また、気候予測実験結果の解析から、水循環の変化に関する興味深い特徴を見出し、我が国の温暖化適応策策定にも大きく貢献しました。

この度の受賞をお祝い申し上げますとともに、推薦に当たってご協力下さった方々に感謝致します。今後も積極的に学会外の各賞へ応募していきたいと思しますので、引き続きよろしくお願い致します。